

# 新型コロナウイルス感染症の予防・対策について

## Ⅰ. 教室における学習では

### 1. 受講生へのご協力をお願い

- ① 受講の際、必ず、**マスクの着用**をお願いします。
- ② 入室前には、石鹸での**手洗いや消毒**をお願いします。
- ③ ご自宅で検温をしていただき、息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある、比較的軽い風邪が続くなどの場合は、受講をお控えいただきますようお願いいたします。
- ④ ロビー等では、**間隔をあけてお座りいただき、滞在時間を短縮**してください。
- ⑤ 皆さまとの**会話は、一定の距離を保ち、密接にならないようご協力**ください。



感染者数や発生状況についての情報をもとに、自治体からの要請で、急な休講や変更があった場合は、ホームページ等でお知らせいたします。

### 2. 会場及び運営における取り組み

- ① **密集をさけるため、教室の広さの確保と共に人数は定員の半数程度以下**にします。
- ② 密閉をさけるため、**教室扉の開放、及び、定期的に教室内の換気**を行います。
- ③ 密接をさけるため、**教室内の人と人との間隔をあけ、3人掛けに2人などの工夫**を行います。
- ④ **飛沫をさけるため、講師と受講者の身体的距離を確保**していきます。
- ⑤ 講座会場入り口に**消毒液**を設置し、入場の際に使用していただきます。
- ⑥ 講座開始前に、**教室内の机、椅子などの消毒**を行います。
- ⑦ **ドアノブ**など、**多人数が頻繁に使用する個所の消毒**を、**定期的**に行います。
- ⑧ 講座運営に関わる者は、「**咳エチケット**」、**手洗いとマスク着用など感染予防の徹底**を図ります。
- ⑨ 講座運営に関わる者は、検温を実施し、息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある場合は運営に従事しません。
- ⑩ 講座運営に関わる者は、テレワーク、**時差出勤を取り入れ、感染防止**に努めます。

厚生労働省、自治体など公的機関の指導に従い、状況に応じた適切な対応を実施いたします。

## Ⅱ. 野外における学習では

### 1. 受講生へのご協力をお願い

- ① 家で検温し、息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある、比較的軽い風邪が続くなどの場合、平熱でも体調が優れない（だるさ、味覚・嗅覚異常、咳等症状がある）と感じたときは、受講をお控えいただきますようお願いいたします。
- ② **感染予防対策**（マスク着用、適時に手洗い、こまめな除菌など）を行ってください。
- ③ **緊急時連絡先**（名札の裏に記入しておく等）及び保険証、持病（高血圧、糖尿病、心臓疾患など）が**分かるメモ**を保持してください。
- ④ **適度な距離を保って歩**いてください。
- ⑤ 会話はできるだけ控えてください。

### 2. 世話人（サポーター）へのご協力をお願い

- ① **緊急時の対応備品**（フェイスシールド、手袋、合羽、除菌シート、除菌スプレー、マスク、非接触型体温計）は、**NPOが用意**しますので、適宜ご使用ください。
- ② **受講生が適度な距離を保って歩くように指示**してください。
- ③ **当番制は中止し、受付などは世話人が対応**してください。
- ④ 使用する**機器を消毒**してください。